

防災安全性チェックリスト ～もしもの時に備えて～

【食料品、備蓄品など】

- 非常持ち出し品をリュックなどの袋に入れて準備をしていますか。(下のリストを参考)
- 最低限3日分の飲料水の備蓄はできていますか。(3ℓ×人数×3日分)
- 最低限3日分の食料の備蓄はしていますか。(米・缶詰・レトルト食品・調味料、嗜好品など)
- 普段から風呂の残り湯は捨てずに、汲み置きをしていますか。
- 救急箱は用意できていますか。(常備薬・三角巾・包帯・ガーゼ・脱脂綿・ばんそうこう・はさみ・ピンセット・消毒薬・整腸剤・持病のある方はその病気のための薬や処方箋のコピー)
- 携帯電話は常にフル充電状態にしておく事を心がけていますか。また、簡易充電器の用意をしていますか。
- AM、FMどちらも聞けるラジオを用意していますか。
- 予備電池を用意していますか。
- ローソクはマッチ、ライターなどとセットにして用意していますか。
- カセットコンロは用意してありますか。また、予備のカセットボンベは準備していますか。
- 消火器はすぐに取り出せる場所にありますか。また、製造年月日から5年経過していませんか。
- 工具類の準備はしていますか。(のこぎり・パール・スコップなど)
- 軍手を用意していますか。(1ダース位用意しておくとう便利)
- ロープを用意していますか。(避難用、ビニールシートの吊り下げ用、瓦礫の引き起こし用などとして使用)
- 家屋倒壊時の雨よけ、盗難防止のためにビニールシートは用意してありますか。
- 古新聞、段ボールは全て捨てずに防寒対策などのために確保してありますか。

【車への備蓄】

- 家とは別に、車にも非常持ち出し袋を準備していますか。
- 高速道路から避難するためのロープは積んでありますか。
- ガソリンを常に満タンにしておく事を心がけていますか。
- ジャッキなどの工具は車のトランクに入っていますか。
- 防寒用の毛布などは積んでありますか。

【家の中・周りの安全対策】

- 家具の転倒防止、照明器具などの落下防止対策はできていますか。
- 観音開きの戸に留め具をつけ、棚のガラス戸には飛散防止フィルムを貼っていますか。
- 寝る場所や子ども・高齢者がいる場所には、なるべく家具を置かないようにしていますか。
- 廊下や玄関には物を置かずに広く空けていますか。
- 瓦・外壁タイル点検、補修、ブロック塀の転倒防止対策はしていますか。
- 雨どい、雨戸の点検・補修をしていますか。
- 建物の耐震性をチェックし、必要であれば耐震補強をしていますか。

【家族で確認しておくこと】

- 避難場所は確認していますか。
- 避難場所までの安全な避難ルートを決めていますか。(最短ルートよりも、安全ルートを優先)
- お互いの安否確認の方法、共通の連絡先は決めていますか。
- NTT災害用伝言ダイヤル「171」、携帯電話による「災害用伝言板」の利用方法は知っていますか。
- 家族の連絡先などを記載した避難用携帯カードを作成し、それぞれが携帯していますか。(連絡先は家族だけでなく、他県に住む親族・親戚等の連絡先も書いておく)
- 防災訓練に参加し、消火器の使い方、応急救護の方法などを知っていますか。
- 出火防止や初期消火などの分担を決めていますか。
- 消火器や救急箱、非常用品の置き場所は確認していますか。
- 近所や地域で防災についての話し合いや約束事などを行っていますか。
- 自分の住んでいる地域で、過去に洪水・浸水や山崩れ・がけ崩れの災害が発生したことがあるか、またどのような危険があるかを知っていますか。(危険区域や災害予測図/ハザードマップは、最寄りの市町村役場などで調べられる)
- 家族の状況に応じた備蓄(粉ミルク、お尻ふき等の子ども用品、予備の老眼鏡、補聴器等の高齢者用品など)を行っていますか。
- 家族の食べ物アレルギーの有無、受けている治療内容、飲んでいる薬の情報について控えていますか。
- かかりつけの病院(妊婦検診を受けている病院・お子さんの病院)の連絡先は控えていますか。
- 災害発生時の保育園・幼稚園・小学校などとの取り決め(緊急時の連絡先、引き取りの方法など)の確認はしていますか。